

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼下さい。

型 名	卓上スライド丸ノコ SSC-190A		※お買い上げ日	保証期間
			年 月 日	1 年
※お 客 様	ご住所	〒		
	ご芳名			
	電 話	()		
※販 売 店	住 所 店 名	☎ ()		

(注)※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 - (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、当社までご相談ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

お客様
相談窓口

商品・修理品についてのお問い合わせは…

☎ 03-3252-8861

修理品の送り先…

〒340-0002 埼玉県草加市青柳6-30-9

株式会社 新興製作所 埼玉工場

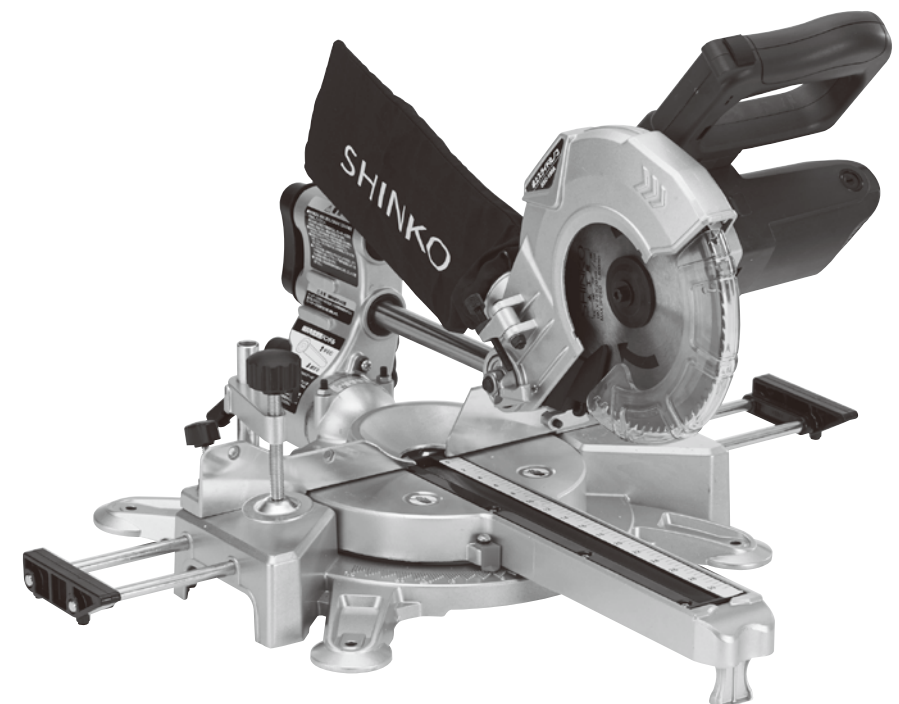
TEL:048-931-4151

修理(見積含む)及び別売品のご購入はお買い上げの販売店にご依頼ください。上記窓口では直接対応できません、あらかじめご了承ください。

SHINKO 株式会社 新興製作所

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町11番地 TEL03-3252-8861 FAX03-3254-2600
<https://www.shinko-ss.co.jp>

卓上スライド丸ノコ SSC-190A 取扱説明書



☐ 二重絶縁

このたびは卓上スライド丸ノコをお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用に際しては、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後は、必ず保存してください。

安全にご使用いただくために特に注意していただきたいこと

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次の「⚠ 警告」を必ず守って下さい。
 - ご使用前に、この「⚠ 警告」をよくお読みの上、指示に従って正しくご使用下さい。
 - お読みになった後は、電動工具をお使いになる方が、いつでも見られる所に保管して下さい。
- Ⓔ本文は共通事項であり、製品により合致しないことがあります。

⚠ 警告

1.作業をするときの服装について

- 電動工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ、手袋等を必ず身につけて下さい。屋外作業するときはゴム手袋、滑り止めのついた履物をおすすめします。
- 作業中、本工具（砥石等）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因となります。
- 作業中はだぶだぶの衣服や、ネクタイ等は着用しないで下さい。
- 作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因となります。
- 粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用して下さい。

2.作業をする場所について

- 作業場、作業台は整頓して、きれいなところで作業をするようにして下さい。
- ちらかった作業場、作業台は事故の原因となります。
- 作業は常に明るい場所で行うようにして下さい。
- 暗い場所での作業はけがの原因となります。
- 電動工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないで下さい。
- 可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発の恐れがありますので、特に注意が必要です。
- 作業場は作業者以外は近づけないで下さい。又、作業者以外の人には電動工具や電源コードに触れさせないで下さい。
- 作業場の近くに作業者以外の人がいったり、電動工具に触れたりしますと思わぬけがの原因となります。
- 電動工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないで下さい。
- 感電の恐れがあり大変危険です。

⚠ 警告

3.電気について

- 使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用下さい。
- 表示を越える電圧で使用しますと回転が異常に高速となったりし、機体が破損する恐れがあり危険です。
- 感電防止のため漏電しゃ断器が設置されていることをご確認下さい。二重絶縁品を除き、必ずアースを接地して下さい。

4.取扱について

- 電動工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
- 電源に電源プラグを差し込む前に本機のスイッチを切ってください。
- スイッチを入れたまま電源プラグを差し込みますと、不意に起動して思わぬ事故の原因となります。
- ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（砥石等）にひび割れ、キレツがないか、ネジが確実に締まっているか、工具（砥石、ドリル等）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら取扱店、又は当社に修理を依頼してください。
- ネジがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていない時は本機の破損、けがの原因となります。
- 試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因となります。
- 作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
- 規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因となり大変危険です。
- 運転中は回転部、工具の作動部（砥石、ドリル等）等には絶対に触れないでください。
- 本機の点検、掃除、工具（砥石、ドリル等）の交換等のときは必ずスイッチを切り、差し込みプラグを抜いてください。又、作業が終わりましたら必ず差し込みプラグを抜いてください。
- スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因となります。

⚠ 警告

- 運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、電源プラグを抜き、点検、修理に出してください。
- ・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
- コードを持って本機を運んだり、コードを引いて電源プラグを抜いたりしないでください。又、コードが刃物などの鋭利なもの、高熱のものに触れないように注意してください。
- ・コードが損傷しますと大変危険ですので直ちに交換をしてご使用ください。
- 工具（スパナ、ネジ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
- ・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因となります。
- 本機は取扱に不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
- 加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
- ・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料がとんだり振りまわされて思わぬ事故の原因となります。
- 電源プラグを差し込み、スイッチに指をかけて運ばないでください。
- ・不意に回転して思わぬけがの原因となります。
- 安全に能率よく作業をするために、本機的能力を超えた無理な作業はしないでください。
- ・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因となります。

5.手入と保管について

- 常に本機の手入に心がけ、長期間安全にご使用ください。
 - ・使用後よごれたままで湿度の高いところに放置しますと、本機の寿命を短くします。
 - 刃物類は常に手入をして良い切れ味でご使用ください。
 - ・切れ味が悪いと仕上り面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
 - 本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
 - ・修理、点検は販売店、又は当社にお申し付けください。
 - 作業が終わりましたら塵を取り除き、手入をしてお子様の手のとどかない湿気の少ないところに保管してください。
- ☞前記は電動工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないところがあります。

卓上スライド丸ノコ使用上のご注意

先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、卓上スライド丸ノコについて、さらに次に述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

- 本機が輸送途中において衝撃等により接続金具がはずれたり、破損することがあります。使用前に必ず各部を確認してください。破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用前に電源コード、差込みプラグを点検してください。電源コード、差込みプラグを傷んだまま使用しますと、火傷、感電、火災の恐れがあり危険です。
- 使用電源は、銘板に表示してあるAC100Vの電圧でご使用下さい。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に高くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。
- 差込みプラグを電源に差しこむ前に、スイッチが切れていることを確認してください。また、使用後はスイッチが切れていることを確認し、プラグを電源から抜いてください。
- 本機を雨中や湿気の多いところで使用または放置しないでください。また、ぬれた手で差込みプラグに触れないで下さい。感電の恐れがあり危険です。
- スイッチを入れる前に、チップソーのヒビ割れ、刃先の欠け、欠落などないか確認をしてください。万一破損など発見したら危険ですので新しいスライド丸ノコ用チップソーと交換してご使用ください。
- ご使用前に必ず試運転をしてください。チップソーを交換した時は3分以上、通常の作業開始前は1分程度の試運転を心がけてください。
- 安全カバーは必ず取付けてスムーズに動くことを確認してご使用下さい。また、絶対に固定しないでください。カバーを外してご使用になりますと、思わぬ事故の原因になります。
- 使用中は、本機を確実に保持してください。確実に保持していないと本機が振れ、けがの原因になります。
- 切断しようとする材料に手を置いたり、コードを材料の上に乘せたまま作業しないでください。手を切ったり、コードを切断し感電の恐れがあり危険です。
- 切断する材料は、バイスで確実に固定してください。確実に固定しないと思わぬ事故の原因となります。
- 切断途中でチップソーを回転させたままハンドルを戻そうとすると、強い反発力が生じけがの原因になります。このようなときは、スイッチを切り、回転が完全に止まってからハンドルを持ち上げるようにしてください。
- 回転中はチップソーに手を触れないで下さい。また、顔など近づけないでください。チップソーは高速で回転をしていますので大変危険です。
- チップソーの交換をするときは必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いて交換をしてください。不意の起動により、思わぬ事故の原因になります。
- 作業者は、長袖、長ズボン、保護メガネ、マスク等を必ず身につけてください。
- 可燃性の液体やガスのある所では絶対に使用しないで下さい。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
- 使用中、本機の異常に気づいたときは直ちにスイッチを切り、プラグを電源から抜いてお買い上げの販売店、または弊社にご連絡ください。

⚠ 注意

- チップソーの取付けは、本機ブレードケースの回転方向矢印とチップソーに付いている矢印を合せて取付けて下さい。矢印が合っていないとノコ刃の回転が逆となり、刃先を傷めるだけでなくけがの原因になります。
- チップソーや付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取付けが確実でないと外れてけがの原因になります。
- 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台をもうけてください。このような台がないとけがの原因になります。
- チップソーは取扱説明書に表示してある外径190mmを使用してください。寸法の違うチップソーを使用しますと、思わぬけがの原因になります。
- 切断トイシを取り付けて使用しないでください。高速回転でトイシの破損の恐れがあります。
- 傾斜のない平たんな場所に据え付けて、安定した状態で作業してください。不安定な状態で作業をしますとけがの原因になります。
- 使用中は、だぶついた衣服やネクタイなどを着用しないでください。回転部に巻き込まれ思わぬけがの原因になります。
- 切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。強い反発力が生じ、けがの原因になります。
- 切断する材料に釘などの異物がないことを確認してください。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
- 本機は、スイッチを切ってもチップソーの回転はすぐに止まりません。持ち運びでは、回転の停止を確認してください。
- 作業者以外は、本機の周りに近付けないでください。思わぬ事故の原因になります。

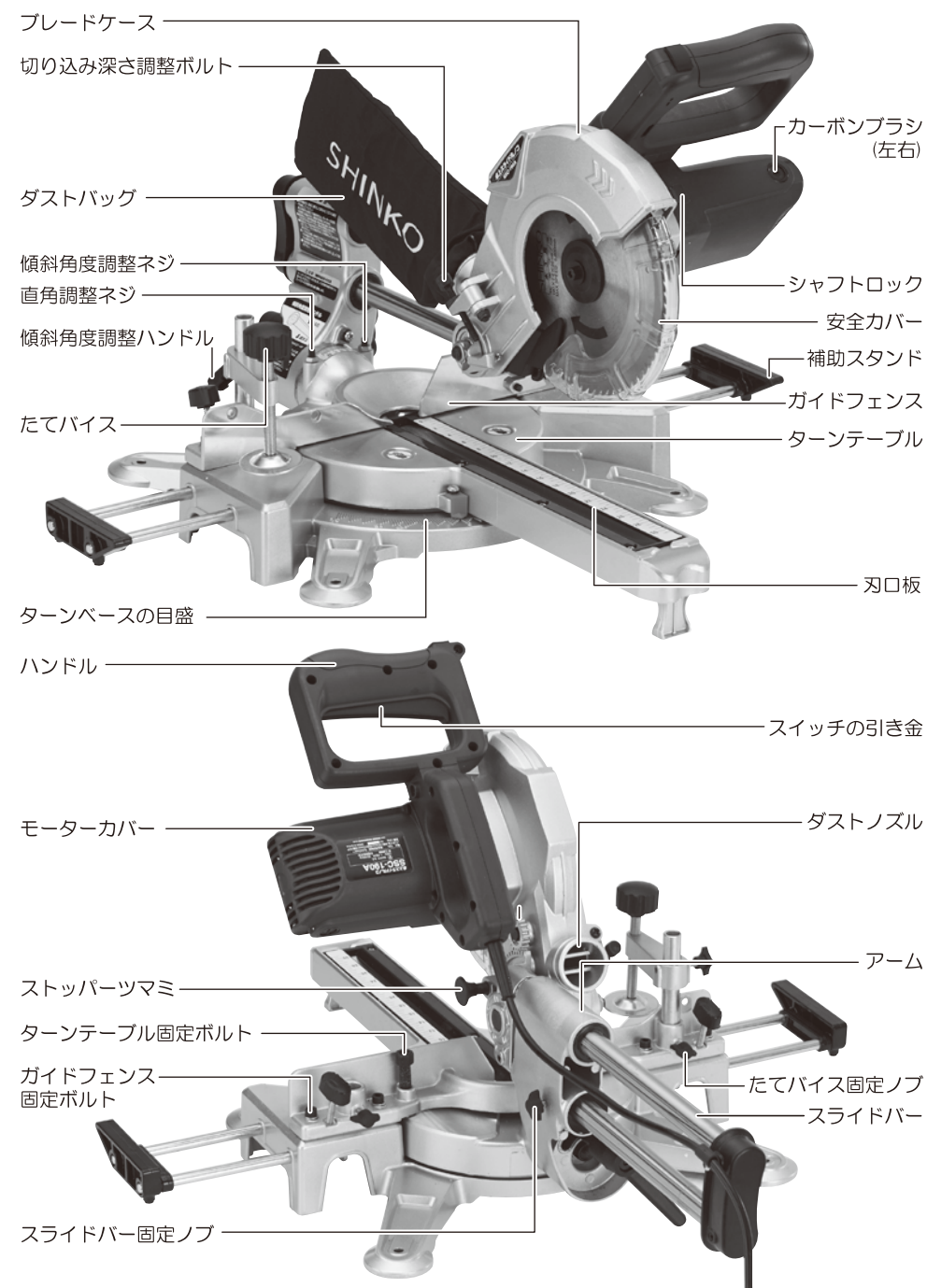
延長コードについて

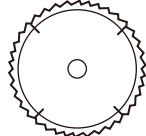
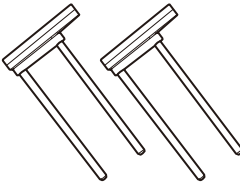
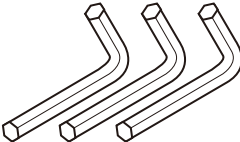
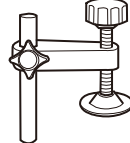
- 電源が離れていて延長コードが必要なときは、最高の能率でご使用いただくために、十分な太さのコードを、できるだけ短くご使用ください。
- コードの太さ（導体公称断面積）と最大長さの関係（ご参考）

コードの太さ（導体公称断面積）	延長コードの長さ
1.25 mm ²	15 m
2.0 mm ²	20 m

☑ドラム式の延長コードをご使用の場合は、使用中の発熱などによる電圧降下を防止するため、コードはすべて引き出してご使用ください。

主要各部の名称



付属品の明細		
チップソー (本機に取付) (外径 190×内径 20mm) 	補助スタンド(2ヶ) 	六角レンチ (3mm・5mm・8mm) 
ダストバッグ 	たてバイス 	

仕様明細			
型 式 名	SSC-190A		
電 圧	AC100V		
周 波 数	50/60Hz		
消 費 電 流	12A		
消 費 電 力	1,050W		
回 転 数	5,000min ⁻¹		
電 源 コ ー ド	2m		
ノ コ 刃 寸 法	外径 190mm×内径 20mm×刃数72P		
切断能力(高さ×幅:mm)	ノコ刃傾斜角度 ターンのテーブルの回転		
	0°(直角)	40×305mm	20×305mm
	左45°	40×210mm	20×180mm
	右45°	40×210mm	20×180mm
ターンテーブル回転角度	左45°～ 0°～ 右45°		
ノ コ 刃 傾 斜 角 度	左45°～ 0°		
本 体 寸 法	奥行810 X幅675 X 高410mm (付属品装着時)		
質 量	10kg		
定 格 時 間	30分		

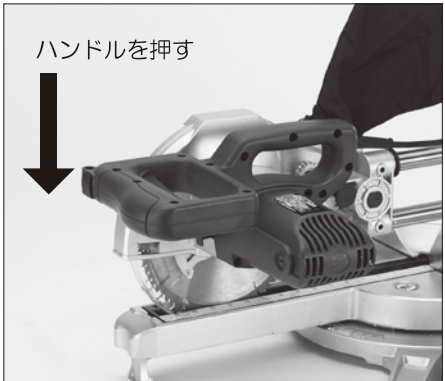
※本機は改良のため予告なしに仕様を変更することがあります。

ご使用前の準備
⚠ 警告 ●ご使用前の準備では、必ずスイッチを切り、差し込みプラグを電源から抜いてください。不意の起動により、思わぬ事故の原因になります。

■ハンドルの固定と固定解除

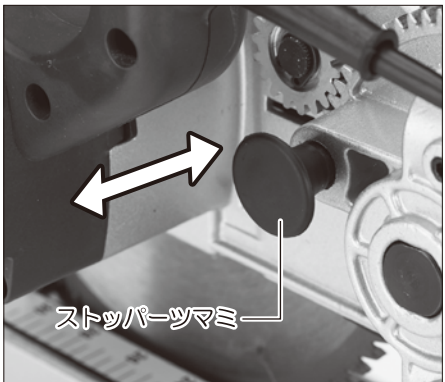
●ハンドル固定解除

購入直後にはハンドルは下限で固定されています。ここから更に押し下げながらストップパーツマミを引いてください。
※ストップパーツマミが引けないときはハンドルを少し強めに押し下げながら引いてください。



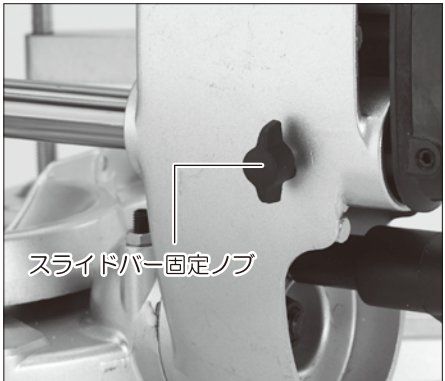
●ハンドルの固定

ハンドルを下限まで押し下げてその状態を保持したままストップパーツマミを押してください。
※ストップパーツマミが奥まで入らないとハンドルは固定されません。そのときはハンドルを少し強めに押し下げながらストップパーツマミを押してください。



■スライドバーの固定と解除

スライドバー固定ノブを緩めると、スライドバーが動くようになります。
Ⓢ本機を持ち運ぶ際は、スライドバーが動かないように固定ノブを締めてください。



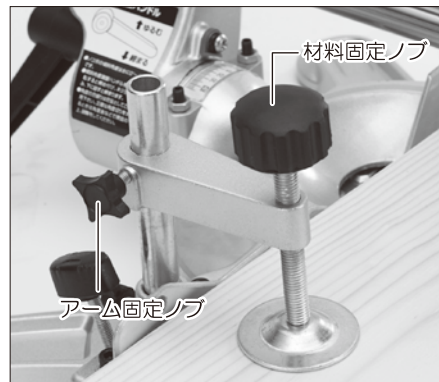
■たてバイス・補助スタンドの取り付け

●たてバイス

バイスを取り付け穴に入れ、抜けないようにたてバイス固定ノブで固定してください。
アームが動かないようにアーム固定ノブをしっかりと締めてください。
材料の厚さに合わせて材料固定ノブを調整し、固定してください。

●補助スタンド

本体ベース横の穴に補助スタンドを差込み、固定ノブで締め付け固定してください。
※補助スタンドは長い材料を切断する際にご使用ください。



■ダストバッグの取り付け方法

- ダストバッグ差込口の蝶クリップをつまんで広げて本体に差込み、蝶クリップを離すと固定されます。
- ダストバッグに溜まった木くずは早めに捨ててください。

☞ダストバッグはチップソーの回転力で吹き飛ばされた木くずが入る仕組みです。吸引はできないのでターンテーブルやその周辺に飛び散る木くずを自力で集じんすることはできません。

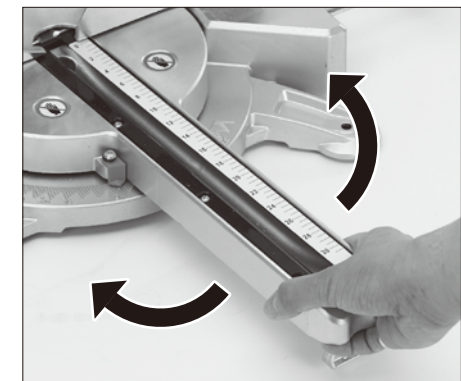


■切断角度の設定

本機のターンテーブルは左右45°まで回転します。

ターンテーブル固定ボルトを付属の六角レンチで緩めたら、図のように任意の位置に動かしてください。

位置が決まったらターンテーブル固定ボルトを締めてターンテーブルを固定してください。



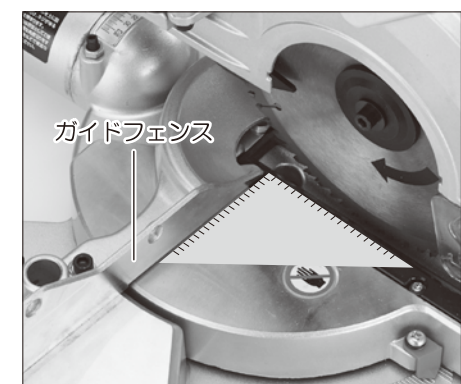
●ガイドフェンスの微調整

ガイドフェンスはガイドフェンス固定ボルトで固定されています。まずこの4か所のガイドフェンス固定ボルトを付属の六角レンチで緩めてください。

ターンテーブルの目盛りを0°に合わせてください。

ハンドルを固定させたらノコ刃をガイドフェンスに近づけてください。

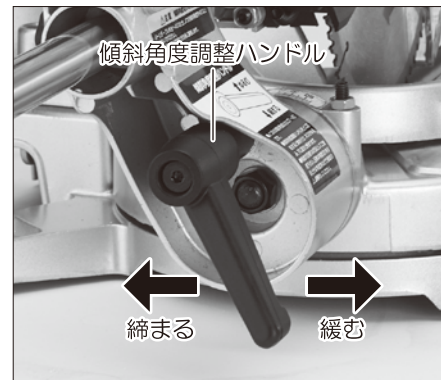
ガイドフェンスとノコ刃に三角定規などをあて、直角になるようガイドフェンスを微調整したらガイドフェンス固定ボルトを締めて固定してください。



■傾斜角度の設定

本機後部にある傾斜角度調整ハンドルを緩めたらノコ刃を傾斜することが可能です。ノコ刃傾斜角度目盛りを目安に調整して、位置が決まったら傾斜角度調整ハンドルを締めてください。

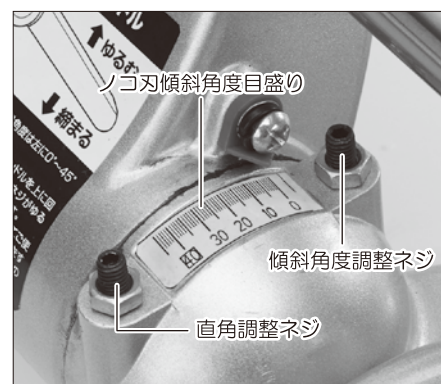
㊦ノコ刃傾斜角度目盛りはあくまで目安としてご使用ください。



●0°と45°の微調整

●直角(0°)の調整

直角調整ネジの固定ナットを緩め、付属の六角レンチで調整ネジを緩めると直角固定位置の微調整が可能となりますので、定規などを当てて位置を決めてください。固定位置が決まったら固定ナットを締めてください。



●傾斜調整

傾斜角度調整ネジで直角調整と同じように斜め45°の固定位置を調整可能です。

㊦固定ナット用のレンチは別途ご用意ください。



ご使用方法

⚠ 警告

- 使用電源は、銘板に表示してある**AC100Vの電圧**でご使用下さい。表示を超える電源に接続しますと、モーターの回転が異常に早くなり、本機が破損する恐れがあり危険です。
- 電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。**スイッチを入れたままプラグを差し込みますと、急に回転して事故の原因になります。

■スイッチの操作について

- スイッチの引金を引くと起動し、引金を離すと動作が止ります。

㊦スイッチを紐で縛ったり、テープを巻き付けて連続運転をしないでください。緊急の時にスイッチを切ることができず危険です。



■切断方法

⚠ 注意

- 切断するとき、無理にハンドルを押えたり、左右に強い力を加えないでください。モーターに過負荷がかかるばかりでなく、本機に強い反発力が生じ、ケガの原因となります。
- 全ての固定ボルト、ネジはしっかり締めて固定してください。また動作中に緩めないでください。固定が不十分だと切断作業中に動いてケガや事故の原因となります。
- ハンドルを操作するときは、ノコ刃と平行な方向に力を加えてください。切断中に力の加える方向が変わると、切断精度が悪くなります。
- 精度を要する切断の場合は、直角・三角定規などで調整をして切断してください。
- 最大切断のとき、安全カバーが材料に接触して加工しにくいことがあります。
- いかなる切断の組み合わせでも連続して切断はせず、必ず、各切断行程で寸法の取り直しをしてください。

●押し切り切断

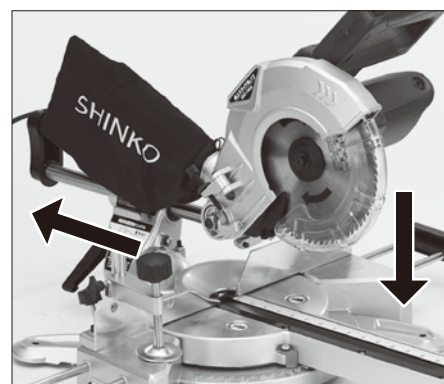
スライドバーを前方(ガイドフェンス側)に止まるまで押し、スライドバー固定ノブを締め、バーを固定してください。(P.8参照)

切断角度を設定した後、材料をガイドフェンスとターンテーブルに密着させ、材料の切断位置を合わせたら、たてバイスで確実に固定してください。(P.9参照)

ハンドルを握り、ノコ刃が材料に触れない状態でスイッチを入れてください。ノコ刃の回転が上昇し、安定してからハンドルを静かに下限位置まで下げて切断してください。

材料を切り終わったら、その位置でスイッチを切り、ノコ刃の回転が完全に止まってからハンドルを上げてください。

④スライドバー固定ノブをしっかり締め付けてください。スライドバーの固定が不十分な場合は本機に反発力を生じケガの原因になります。



●スライド切断

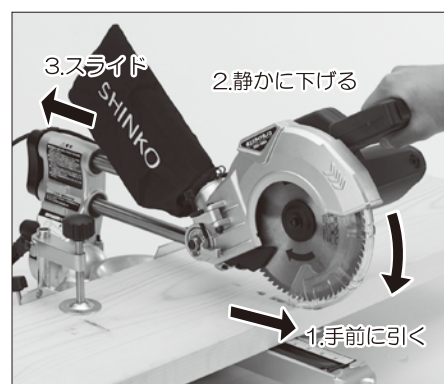
スライドバーが固定されていないか確認してください。(P.8参照)

切断角度を設定したら、材料をガイドフェンスとターンベースに密着させながら切断位置を合わせ、バイスでしっかりと材料を固定してください。

スライドバーを手前側いっぱいまで引き、スイッチを入れてください。

ノコ刃の回転が上昇して回転が安定してからハンドルを静かに下限位置まで押し下げ、その状態のまま前方へスライドさせながら切断してください。

スライド切断は途中で止めないでください。途中で止めると切断面が荒くなり切断精度も悪くなります。



■ノコ刃の切り込み深さ調整

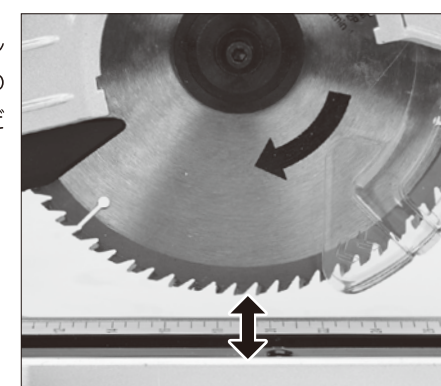
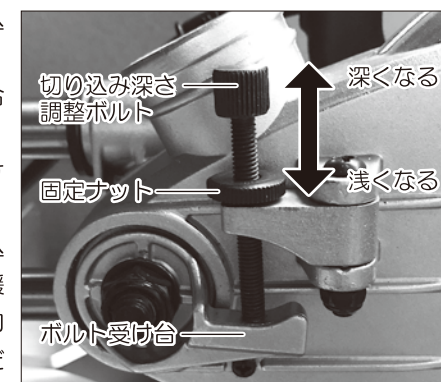
本機は外径190mmのノコ刃を基準に切り込み深さを調整してあります。

溝切りなどで切り込み深さを調整する場合は、切り込み深さ調整ボルトで調整します。

まず、切り込み深さ調整ボルトをボルト受け台に乗せます。

その状態で切り込み深さ調整ボルトを締め込んでいくと切り込み深さは浅くなり、逆に緩めると切り込み深さは深くなります。ノコ刃位置が決まったら固定ナットで固定してください。

④切り込み深さの調整は切り込み深さ調整ボルトをボルト受け台に乗せることで機能するので必ずボルト受け台に乗せるようにしてください。



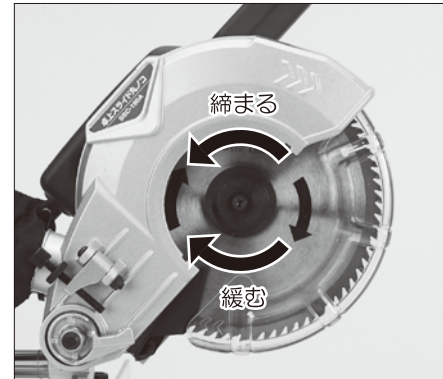
■ノコ刃の取り付け・取り外し

●取り外し

電源コードが外れている事を確認してください。
スライダバーの固定及びノコ刃を直角に固定してください。

シャフトロックボタンを押したまま、付属の六角レンチで時計回り(逆ネジ)に緩めてください。

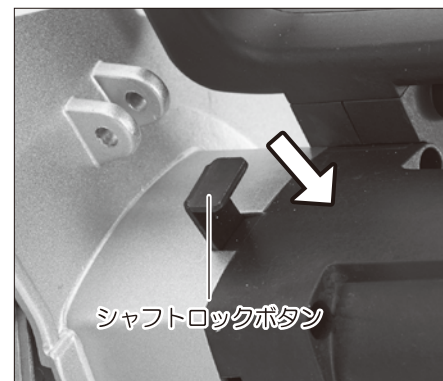
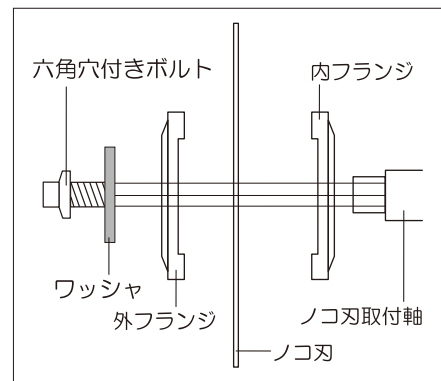
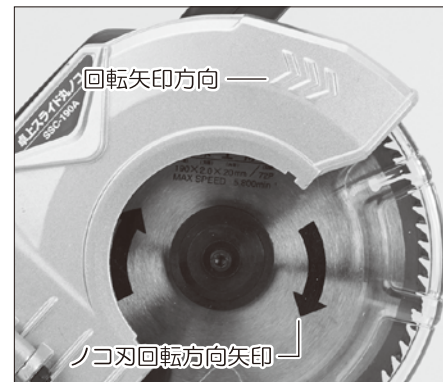
緩まりましたら安全カバーを引き上げ、ノコ刃を取り出してください。



●取り付け

取り付けは取り外しと逆の手順で行ってください。

☑取り付けの際、上部ブレードカバーの回転方向矢印とノコ刃に刻印されている回転方向矢印の向きを必ず合わせてください。



保守、点検について

⚠ 警告

- 保守点検の際は、必ずスイッチを切り、差込みプラグを電源から抜いてください。不意の起動により、思わぬ事故の原因になります。

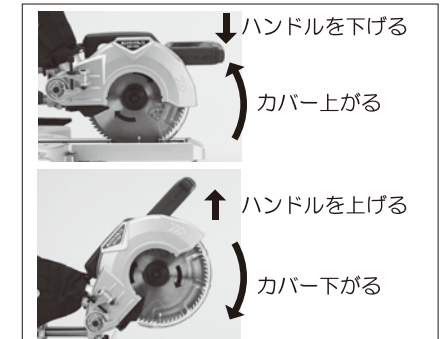
■安全カバーの保守、点検について

●安全カバーの動作点検

①安全カバーはハンドルを下げると自動的に上がり、切り終わってハンドルを上げると元に戻ります。

☑安全カバーの動作が不完全のまま使用したり、故意に任意の位置で固定、または、取外してのご使用は絶対にしないでください。

☑安全カバーの動作が異常なときはそのまま使用しないで、修理に出してください。



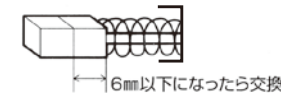
■カーボンブラシの交換

①カーボンブラシキャップを○ドライバー(市販品)などでゆるめて外してください。

②消耗したカーボンブラシを抜き取り交換してください。

③取付けは、取外しの逆の要領で行ってください。

☑カーボンブラシは消耗品です。残りが約6mm位になりましたら交換してください。消耗が大きいままご使用になりますと、モーター故障の原因になります。



☑カーボンブラシは2個で一組になっています。

交換の時は、必ず2個同時に行ってください。

●カーボンブラシの寸法 11×5×13mm(長さ)

■使用後のお手入れ、保管について

- 作業が終了したら、スイッチを切り、電源からプラグを抜いてください。
- 使用後はターンテーブル、テーブル、本機の切りくずを取り除き、乾いた布で拭いてください。
- スライド軸は錆が発生しますので、切りくずを取り除き、防錆用のオイルを塗ってください。
- 保管は湿気の少ない、お子様の手のとどかないところに保管してください。
- 本機についてのお問い合わせ、修理等は、お買上げの販売店、または当社までご連絡ください。

